

町債の状況（借金）

平成30年度決算額	約139億円
令和元年度決算額	約154億円
令和2年度決算額	約145億円
令和3年度見込額	約143億円
令和4年度見込額	約132億円

※一般会計のみの残高

基金の状況（貯金）

平成30年度決算額	17億4,400万円
令和元年度決算額	17億5,500万円
令和2年度決算額	16億3,000万円
令和3年度見込額	16億4,000万円
令和4年度見込額	12億6,900万円

※財政調整基金のみの残高

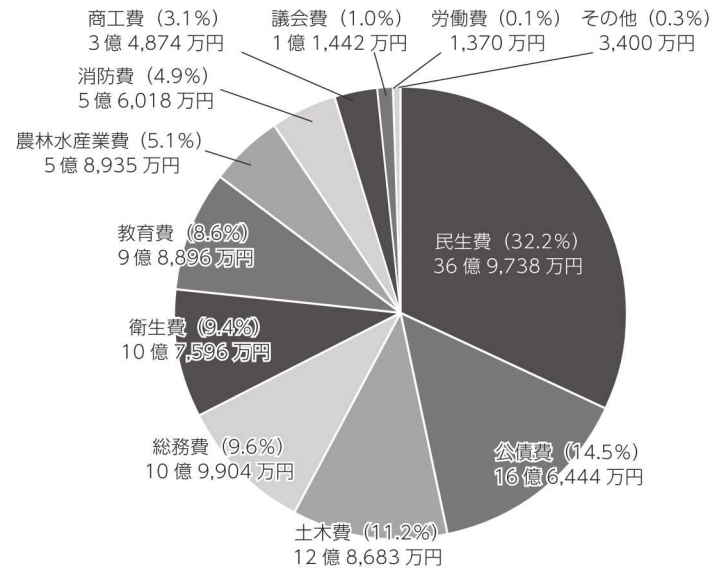
令和3年度 一般会計予算額

121億400万円

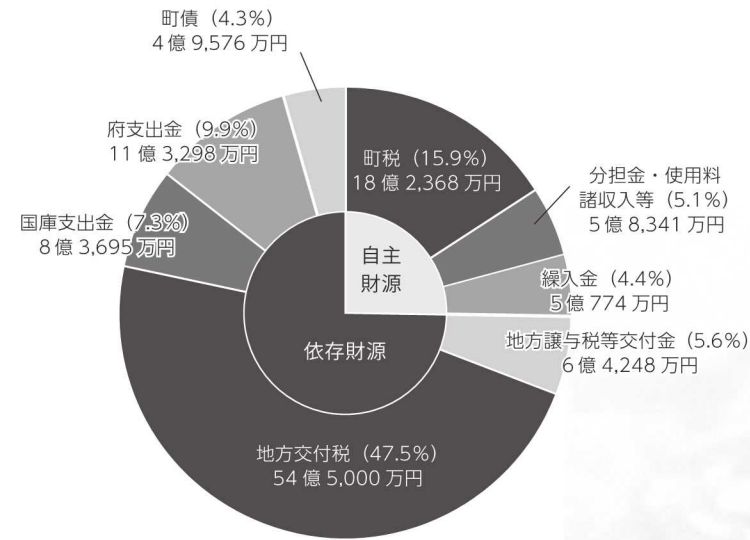
令和4年度 一般会計予算額

114億7,300万円

一般会計の歳出



一般会計の歳入



当初予算の詳細は、町公式ホームページからご覧いただけます。

令和4年度 与謝野町の

予算

与謝野町では、厳しい財政状況が続く中、限られた財源を活用して行政サービスを実施しています。皆さんが納めた税金がどのように活用されているのか。令和4年度予算の概要をお知らせします。

問 企画財政課 ☎ 43-9015

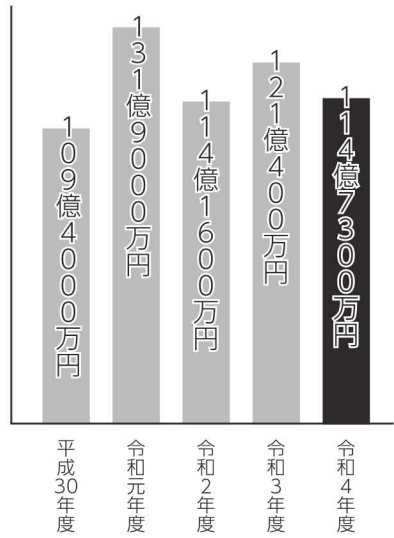
令和3年度から
6億3,100万円の
減額（一般会計）

特別会計・公営企業会計予算

特別会計項目	令和4年度予算	前年対比
宅地造成事業特別会計	7,102万円	0.0
下水道特別会計	16億3,830万円	▲2.7%
農業集落排水特別会計	2,985万円	▲4.9%
介護保険特別会計	28億9,700万円	2.7%
土地取得特別会計	38万円	1.6%
国民健康保険特別会計	23億3,430万円	▲4.1%
後期高齢者医療特別会計	3億6,830万円	8.9%
財産区特別会計	9,651万円	7.1%
公営企業会計（水道事業会計）	15億3,112万円	15.6%

サービスの行う一般会計から切り離して管理しています。また、公営企業会計は、民間企業と同じように事業収益によって経営をしており、こちらも一般会計と切り離して管理しています。介護保険特別会計は、前年度と比較して2.7%の増加となっており、介護保険事業計画に基づく要介護者と要支援者へのサービス給付事業費を見込んでいます。水道事業会計は、前年度と比較して15.6%の増加となっており、継続的な安定給水のため、男山浄水場沈殿池等耐震化工事や算所5号取水導水管布設替工事などを行います。

一般会計
当初予算額の推移



過去5年間の推移

骨格予算でスタート
3月1日に開会した町議会で令和4年度予算が審議され、原案どおり可決されましたので、その概要をお知らせします。令和4年度予算は、町長・町議会議員選挙を控えているため、令和3年度からの継続事業を除き、投資的経費や新規事業などの政策的経費を含まない、義務的経費と経常経費を中心とした骨格予算となっています。

一般会計の概要
新型コロナウイルス感染症対策事業を令和3年度1月補正予算および3月補正予算に計上しています。一部の事業費を除いて繰り越すことで、令和4年度予算と一体とした「15カ月予算」とし、切れ目のない新型コロナウイルス感染症対策を講じることが可能となるよう予算を編成しています。予算額は114億7,300万円、前年度と比較して5.2%の減額となっています。歳入の主なものとしては、地方交付税が全体の47.5%を占

め、町税が15.9%、府支出金が9.9%、国庫支出金が7.9%などとなっております。国や府からの財源に依存する財政基盤となっております。また、町の借金に当たる町債は、令和3年度に策定した与謝野町財政計画に基づき発行額を抑制することとしており、前年度と比較して約6億2,000万円の減額となっています。

歳入の主なものとしては、民生費が全体の32.2%を占め、続いて町の借金返済に当たる公債費が14.5%、土木費11.2%、総務費9.6%、衛生費9.4%となっております。

また主な事業としては、高齢者福祉施設整備助成事業、大井堰改修事業、無双川水路改修事業、小規模保育所の運営費補助などを予定しています。なお、投資的経費（普通建設事業）や新規事業などの政策的経費は、6月議会で計上する予定です。

特別会計の概要

特別会計は、特定の事業を行うための会計で、基本的な行政